

2018 年度（平成 30 年度）論文題目一覧

卒業論文（2018 年度）

氏 名	指導教員	論 文 題 目
中野 優歩	畑佐由紀子	「大学での日本語教員養成」という観点から見た日本語教育系コースの現状と課題
黒田 颯	金 愛蘭	子供向けアニメにおける物のネーミングの考察
槌本 省三	松見 法男	英語・中国語・韓国語・インドネシア語を母語とする日本語学習者及び日本語母語話者のカタカナ単語の記憶に関する研究 —具象性と音韻類似性の観点から—
武田茉奈美	金 愛蘭	若者女性ファッション雑誌における使用語彙の分析 —ファッション雑誌のコンセプトの違いに着目して—
安西 優華	金 愛蘭	在留外国人の防災意識と情報収集について—愛知県半田市を例に—
森下 文菜	柳澤 浩哉	「美味しさを伝えることば」～概念メタファーに対する考察～
猪原 晴菜	松見 法男	間接的な発話の理解に影響を及ぼす要因の検討 —中国人日本語学習者を対象に—
滝澤 彩夏	金 愛蘭	日本語の表記選択の傾向—動植物名を中心に—
郷 健介	永田 良太	対人関係における皮肉の役割
窪田 有紗	西村 大志	コンビニスイーツの受け入れられ方の変遷
前田 梨奈	柳澤 浩哉	湊かなえ『告白』の文体
朝妻友里恵	西原 大輔	源氏物語における女性の出家
蓮見 昌樹	松見 法男	中国人学習者の日本語文の読みにおける漢字単語の処理 —日本滞在期間と誤答に着目して—
水口 まこ	西原 大輔	小泉八雲の家族観
小西 茜	西村 大志	21 世紀型社会関係資本—2000 年代の日本映画にみる—
福本 葉奈	西原 大輔	「魔法少女まどか☆マギカ」のギャップと結末の謎
渡邊 佳奈	永田 良太	漫画に見られる新しいオノマトペ—漫画のジャンルに着目して—
柴本 彩	金 愛蘭	擬音語・擬態語の日中対照研究 —『窓ぎわのトットちゃん』を対象に—
三木 瑠莉	西村 大志	ゲーム史上におけるジェンダー編成の変化—薄桜鬼にみる—
井上 遥稀	柳澤 浩哉	古典落語研究—与太郎のキャラクター分析—
洲崎 朱音	仁科 陽江	日本語の指示「その N」「この N」とドイツ語指示冠詞・定冠詞についての一考察 —『キッチン』を中心に—
鎌田 梓	永田 良太	「ほめの応答」に関する地域差

藤川ほの香	柳澤 浩哉	表現に即した物語教材の読み方に対する一考察 —レトリック的観点から物語教材を読むことの有用性—
西中 伶	柳澤 浩哉	重松清の文体研究—人物描写の観点から—
上原 瑠寧	西村 大志	「悪魔」を恐れる日本人—映画『エクソシスト』の恐怖をめぐって—
吉村 咲希	畑佐由紀子	広島市における地域日本語教室の現状と課題 —地域日本語教室と行政機関との連携—
小川 歩美	金 愛蘭	接尾辞「ーミ」の造語力について—「オノマトペ+ミ」に着目して—
和田静莉奈	渡部 倫子	日本語学習者の理解を促すティーチャートーク —ベテラン日本語教師と日本語教育専攻の大学生の比較から—
高松 愛維	松見 法男	日本語の語句表現の誤用を生み出す要因の検討
中嶋 澪	永田 良太	ラジオ番組におけるスピーチレベルシフトの機能
秋山 佳代	金 愛蘭	待遇表現としての「了解です」の意味・用法について —相手との関係に注目して—
酒井 宏規	西原 大輔	村上春樹『ノルウェイの森』論 —東アジアの受容背景から見る大ヒットの要因—
武田 彩花	西原 大輔	芥川龍之介と谷崎潤一郎の小説の〈カタチ〉 —「小説の筋」論争を主軸に—
斎藤 朱莉	西原 大輔	北原白秋と神武天皇 —『海道東征』における日本精神に着目して—